

# 川のインストラクター養成講座 in 静岡 について

## ○平成23年度講座の予定

- 第1回 7月3日(日) 静岡市番町市民活動センター
- 第2回 9月3日(土) 静岡市番町市民活動センター
- 第3回 9月4日(日) 現地実習：みずがき倶楽部合同リポートレッキング：安倍中河内川
- 第4回 11月6日(日) 現地実習：実施河川未定

○RAC(NPO法人 川に学ぶ体験活動協議会)に加入している全国の100以上の団体が、川で楽しく、安全に学ぶための講座を開催しています。

しずおか流域ネットワークでは、平成13年秋から川のインストラクター養成講座を始め、今では必要な21単位を年間4回に分けて実施しています。ここでは、各回の主な内容を紹介します。

## ○第1回(川の指導者とは?川遊びとは?)



- ・自然そのものの川の価値を見直し、川で楽しく遊ぶには?に対して、川遊びのプログラム作りをしながら学びます。
- ・川で楽しく遊ぶには、増水時・洪水時の川の危険性を理解することや、年齢や個人の体力・技能に応じた川の危険性及びその対処方法などのきめ細かな情報を把握し、広く伝えることが重要となります。



ます。第1回では、「体験活動の理念・指導法」、「対象となる参加者のことを知る」、「川という自然の理解」の講義と「プログラム作りの基礎知識」のグループワークを行います。

## ○第2回(安全管理・救急救命法)



- ・川で安全に遊ぶため、リーダーとして注意すべきことをグループワークで話し合い、また、川活動における危険の予見や危険回避義務について事例を基に法的責任について学びます。
- ・もし、事故が起きてしまったら・・・の場合を想定して、三角巾を使った応急手当や人形を使った救急救命法についての実習も行います。



第2回では、「安全管理」のグループワークと「安全対策(法的責任)」の講義と「安全対策(救急・救命法)」の実習を行います。

## ○第3回(川遊びのプログラム現地実習)



- ・川遊びのプログラムを現地で実習します。
- ・小学生主体の「静岡みずがき倶楽部」のリポートレッキング(川の散策)に参加し、講義・実習で学んだことを現地で確認します。
- ・年齢や個人の体力に応じた川の危険性や川そのものの構造などを体験します。



## ○第4回(H16以降富士川、大井川、安倍川、瀬戸川、興津川、朝比奈川で実施、H22は安倍川・巴川)



- ・毎年川を1つ決めて、マイクロバスに乗り、現地実習を行います。
- ・実習では、川そのものだけではなく、流域を1つの単位として、川の歴史的視点で川と人と文化の関わりを見直し、「川と人・社会・文化関わり」を学びます。
- ・また、川原で石の標本づくりなどを通して「体験活動の基礎技術」を身につけます。

